様式第５号（第２条関係）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　枚目／　　　枚

施設等利用費請求金額内訳書

（　　　　年　　月分）

※施設等利用費請求金額の内訳となる認定子ども全員について記入してください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| No. | 生年月日 | フリガナ | 幼稚園の契約状況 | | 月途中の入退園 | 入園料月額換算額  （ｂ＝ａ／１２）  ※３※４ | 月額利用料（保育料）（ｃ）  ※３※５ |
| 認定子どもの氏名 | 契約形態・契約している利用料  ※１ | 今年度分の入園料が発生している場合に記入してください。  ※２ | レ点及び入退園日を記入してください。 |
| 利用料合計  （ｄ＝ｂ＋ｃ） | 月額上限額（ｅ） |
| 請求額（ｄとｅを比較して低い額） | |
|  | 年　月　日 |  | □月額  □日額　　　　円  □時間 | 入園日　 年 　月 　日  入園料　□有　□無（ａ）  （納入金額　　　　円） | □なし  □入園（　　日）  □退園（　　日） | 円 | 円 |
|  | 円 | 円 |
| 円 | |
|  | 年　月　日 |  | □月額  □日額　　　　円  □時間 | 入園日 年 　月 　日  入園料　□有　□無（ａ）  （納入金額　　　　円） | □なし  □入園（　　日）  □退園（　　日） | 円 | 円 |
|  | 円 | 円 |
| 円 | |

※１　利用料の設定が月単位を超える（四半期、前期・後期等）場合は、当該利用料を当該期間の月数で除して、当該利用料の月額相当分を算定し、月

　　額欄の□にレ点を記入し、算定した月額相当分を記入してください。

※２　入園日が今年度でない場合であっても、今年度分の入園料が発生している場合は、入園料「有」でその金額を記入してください。

※３　途中入退園の場合は、１２ではなく当該年度の在籍月数で除してください（１０円未満の端数切捨て）。

※４　利用料の設定が月単位を超える（四半期、前期・後期等）場合は、当該利用料を当該期間の月数で除して、利用料の月額相当分を算定してください（１０円未満の端数がある場合は切捨て）。

※５　月の途中で利用終了する場合は、月額上限額×退所日までの平日開所日数÷その月の平日開所日数、月途中で利用開始する場合は、月額上限額×入所日以降の平日開所日数÷その月の平日開所日数としてください（月額上限額：２５，７００円、国立大学附属幼稚園は８，７００円、国立大学附属特別支援学校は４００円）。